



鶴望野 だより

2019年 第134号

発行元：社会医療法人長門英記念会 介護老人保健施設 鶴望野 〒876-0835 大分県佐伯市鶴岡町1丁目11番59号

ひな祭り



2月27日(水)に鶴望野行事のひな祭りを行いました。当初はボランティアの方々に来て頂いて歌や踊りの披露をして頂く予定でしたが、大分県において感染症が治まっていなことから急遽、利用者様と職員のみでのひな祭りとなりました。利用者様と職員にて春にちなんだ歌を歌った後に仮装した職員が思い思いの歌を利用者様の前で披露しました。又、利用者様がハーモニカの演奏をして下さり、きれいな音色を聴かせてもらい、今回のひなまつりも有意義なものになりました。今後の行事も楽しんで頂けるように準備を行っていききたいと思っております。



人事往来

2月から鶴望野でお世話になっております入江です。10年ぶりの仕事復帰で戸惑う事も多いですが皆さんのご指導のもと頑張っています。これから宜しくお願い致します。



入江Ns

2月より鶴望野で勤務しております。理学療法士の成松沙紀と申します。以前は病院の方で約7年勤務しておりました。病院とはまた違った環境で色々不慣れな部分がありますが一生懸命頑張りたいと思います。利用者様と一緒に運動を楽しみたい、少しでも元気に生活できるよう支援していきたいと思っております。これから宜しくお願い致します。

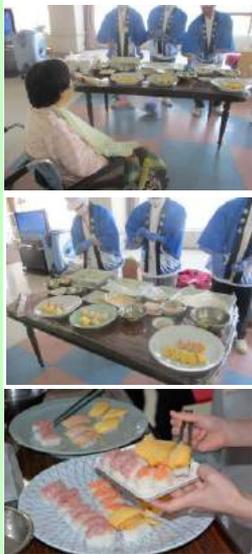


成松PT

寿喜焼

3月27日(水)の昼食時に長門記念病院

栄養科協力の下お寿司バイキングを実施しました。皆さん美味しそうに食べており、中にはおかわりされる方もいて大変喜んで頂きました。今後も皆様に楽しんで頂けるような企画を行っていききたいと思っております。



お願い

鶴望野ではオムツを捨てる際に古新聞を利用しております。鶴望野でも新聞を取っておりますが慢性的に古新聞が不足しております。その為、ご自宅に不要な新聞がございましたらお持ち頂けたら幸いです。ご協力を宜しくお願い致します。



後編集

→3月11日に自宅でテレビを観ていたら東日本大震災の特集番組が数多く見られました。大震災から8年経った現在でも約5万人の避難生活者がおられるとの報道に衝撃を受けました。大分県も南海トラフ地震が起きた場合は大きな被害が予想されます。日常生活の中で災害についてしっかりと考えることは無いのでこれを機に地震が起きた際にどのように行動するか考えたいと思っております。 Y・Y